

NPO法人
保原中央

自治振興会だより

第 11 号

3.3.25 発行

発行責任者
会長 佐藤貞夫



会長 佐藤 貞夫

今年度を振り返って

新型コロナウイルスの感染拡大の抑制と経済活動の回復に国を挙げて取り組んでいる中、我が組織もこの一年、守るべきことを守りながら出来ないことを嘆くより出来ることを見つけ、粛々と前向きに事業活動を展開して参りました。

昨今の私たちの取り巻きは、コロナ禍の問題は論外として、少子高齢化と人口減少は加速度的に進み、その対応を余儀なくされる中、行政の勤めもあり平成29年10月に「保原中央自治振興会」を設立し今日に至っております。

今回、将来を見据え、今までの実績を基に、一歩前に踏み出し本格的に地域の発展と活性化のため、NPOの設立に踏み切った次第でございます。

願うことは、皆がこの町に住んでよかった、と言われるような風景にしたいということです。

尚、一日も早いワクチンの安定供給と安全接種を願っております。

NPO法人スタート

設立総会開催

1月20日(水)、本設立総会を書面決議にて承認可決されました。2月22日(月)、第1回理事会が行われ活動が開始されました。

今回のNPO法人とは、一人では出来ないことやみんなの為にすることを組織的に動ける環境を作る団体のことで、社会貢献活動と公に承認された組織のことで



平成29年10月に、自治振興会が発足。保原小学区で36町内会と20を超える地区団体・市民団体の参加の下、6つの専門部会を結成し「住みよいまちづくり」に取り組んできました。

保原中央交流館を中心に開催してきた、各種社会教育・生涯学習カリキュラムは、地域住民の参加が途切れずであり、防災訓練への住民参加も予想以上の参加者でした。

今回私たちは、任意団体の保原中央自治振興会を、組織的・財務的・社会的にも自立した組織とし、拠点集約機能に加えて地域やコミュニティに事業と活動を送り届けたことの願いから、NPO法人化設立を目指してきました。

本年度役員組織(敬称略)

理事長	佐藤 貞夫
副理事長	高野 順子
副理事長	浦山 昌彦
副理事長	齋藤 徹雄
副理事長	浅野 嘉尚
理事	佐藤 信雄
理事	佐瀬 之人
理事	大石 洋介
理事	小川 新
理事	菅野 照実
理事	大河内 邦夫
監事	大橋 利三
監事	熊田 彌六

総務企画部会
部会長 大石洋介

健康福祉部会
部会長 浦山昌彦

地域づくり部会
部会長 小川 新

環境防災部会
部会長 菅野照実

社会教育部会
部会長 大河内邦夫

商工青	水口泉太郎
青少年	齋藤徹雄
会長推	浅野嘉尚
会長推	森川尋子
会長推	齋藤一司
桃中P	菅野幸子

民生児	山田健一
会長推	菊田 保
寿会上	仲山克子
寿会下	桃井次夫
婦人会	高野和子
保小P	菊池 研

町内会	佐藤貞夫
町内会	佐藤信雄
町内会	佐藤吉治
婦人会	高野順子
商工女	滝澤茂子
会長推	馬場裕隆

交通安	熊田彌六
防犯協	大橋悦夫
文連協	島田久也
J A女	大橋宏子
町内会	大橋利三
会長推	黒須秀一

町内会	本多 洋
文連協	山田 茂
H S C	川崎理恵子
保小P	滝澤由希
会長推	佐藤英一
会長推	高野秀子

(敬称略)

活動報告 12月〜3月

うたごえ喫茶 12月10日(木)

第5回目。今回は世界の歌をテーマに、各国の懐かしい歌をみんなで楽しみました。

千本松四郎



門松づくり 12月13日(日)

講師は、地区歴史研究家の遠藤利夫様。麻ひもの結び方に苦労しましたが、全員完成。よいお正月が迎えられます。



しめ縄づくり 12月17日(木)

保原小学校4・5・6年生の「日本文化クラブ」25名が参加し、玄関飾りの輪通ししめ縄を、遠藤利夫様(前出)の指導で作製しました。もやい結びと輪を作る工程に悪戦苦闘しましたが、全員完成しました。



だんごさし 1月15日(金)

保原幼稚園児のみなさんが参加し、遠藤利夫様(前出)の指導で行いました。「小正月とだんごさし」のお話を聞き、年長組・年中組に分かれ飾りつけをしました。最後に、「豊作祈願」「無病息災」「コロナ撃退」をみんなで祈りました。



みんなの健康 12月19日(土)

講師は、伊達市保原包括支援センター所長森 美樹様です。「年をとるってどんなこと? 元気の秘訣を見つけよう」のテーマで講演されました。



スキー教室 2月14日(日)

8名が参加し、白石スキー場で行いました。保原町スキー協会の方々、親切・丁寧に教えていただきスキーを満喫しました。ご指導に感謝いたします。



特殊詐欺防止活動 2月15日(月)

環境防災部会の方々が、年金支給日に合わせて行いました。東邦銀行保原支店の窓口に訪れた高齢者の方々に、チラシを配りながら注意を呼びかけました。



県危機管理センター見学 2月26日(金)

12名が参加し、会議・研修室等や災害対応施設の見学をしました。防災VR体験の後、防災講座(災害に対する日頃の備え)を受講し、防災意識を新たにしました。



保原の方言 その10

島田 久也

おらいのぼっぱやんが、ずない声でかだつたのよ。
「こどすの陰陽道午支にもどづいだ方位が、百二十四年ぶりに、南南東になんだそくだ。
ふぐをまでいに巻き込むため、恵方まぎずしをつぐり、一本まるごどかぶりつぐど、縁を切らず運が逃げねようになるんだど。」
よく分かんねげんちよ、歳徳神に願かけすつと思いがかなうんだど。コロナの病も、早いご終わんだど。そして、皆の幸せ祈つたら、巻きずしが一段とんめがった。

標準語

我が家のぼーちゃんが、大きな声で言つたのよ。

「今年の陰陽道午支に基づいた方位が、百二十四年ぶりに、南南東になるそよよ。
福をていねいに巻き込むため、恵方まぎずしを作り、一本まるごと食べると、縁を切らず運が逃げないようになるんだつて。」

よく分かわらないけれど、歳徳神に願かけすると思いがかなうんだつて。コロナの病も、早いうちに終わるんだよ。そして、皆の幸せを祈つたら、巻きずしが一段と美味しかったよ。

※参考資料「方言集」故阿部包昭編集

町内会だより

晦日第3町内会

町内会長 高橋 利吉

本会は、会員相互の親睦を図り地域の生活向上を目指し住みよい生活環境づくりを目的とし昭和25年に出来ました。

歴代会長は、佐藤武様、柳沼輝様、菅野儀一様、そして現在の私です。52世帯から30世帯増え、82世帯となりました。

主な町内行事として、新年会、総会、花見、雛祭り、お祭り会、各種講習会、防災訓練等。サロン事業として、元氣クラブ月2回、カラオケ会月2回、チャレンジデー月1回、班会月1回があります。

本町内会のよさは、①皆家族をモットーに、②男女共同参画で、③会費月4百円の安さで、活発に活動していることです。

今までの町内会の思い出として①集会所が平成4年に会員各位の協力により完成された事、②東日本大震災において、(ア)全世帯の安否確認を行った事、(イ)高齢者の避難誘導と炊き出しを行い、ローソクで夜をすごした事、(ウ)町内の瓦礫をみんなで5日以内に整理した事、(エ)除染支援事業を活用し全世帯の放射線量測定と除染作

業を、数年に渡り行った事等があげられます。

これから本町内会に期待することとは、町内会会員が手を取り合いながら、生きがい芽生える土壌作り↓希望の種をまき↓手入れを怠ることなく温めて育て↓共に喜びあい↓若者に新たな夢を届けたいと思います。



団体紹介

桃陵中学校PTA

PTA会長 浦山昌彦

未だ感染症対策に日常的に苦勞されている方も多いと思います。具体的な安心が見えない中、我々「桃陵中学校・父母と教師の会」の活動に関しても、大幅に活動を縮小せざるを得ない状況が続いております。電話連絡やSNS等を通じて、先生方と本部役員が中心となり、協議を進めてまいりました。

いろいろ検討した結果、健康・感染症対策を最優先として、生徒たちと会員の先生方へ、「洗えるマスク」をお配りしました。広報誌の編集については、担当の先生方が中心となり進めていただいております。

ります。なかなか話し合いの場が設けられない中、先生方と保護者で上手に分担して活動を継続しております。

三年生は、進路に向けて大変重要な一年になります。父母と教師の会においても、さまざまなサポートをするべく、保護者の皆様へもご協力を頂いているところです。

そんな中、昨年度の三学年委員長さん中心で作成して頂いた資料「進路対策委員会のすすめかた」が、より分かり易く、スムーズな活動のマニュアルとなり、引き継がれております。

今後様々な変革の中、必要とあらば「すすめ方や方法」を変えながら、「生徒たちの為の父母と教師の会」という重要な「理念」を引き継いでいかなければならないと考えております。



PTAが配布したマスク

PTA会報より

保原小スクールコミュニティ
川柳・イラストコンクール

毎年開催している「子ども祭り」に代わり、三密をさけたイベントを企画しました。たくさん応募と多くの方々のご協力を頂き、開催出来たことに感謝いたします。ありがとうございます。

川柳部門 (応募524句)

- ◆川柳大賞
夢と書き天まで高く風あげる
(一般 I・Jさん)
- ◆最優秀賞 ※抜粋
笑顔かなマスクの下のきみの顔
(一般 M・Tさん)
- 流れ星流れる前に願回事
(小高 S・Yさん)
- パトロール地域の人へ有りがとう
(小中 S・Yさん)
- コロナ明けクラスみんなで
歌いたい (小中 H・Yさん)
- 休校でみんなに会えない
さみしいな (小中 S・Kさん)
- 四校時勉強がんばりおなか鳴る
(小中 S・Yさん)
- 金色のイチョウがひらり
きれいだな (小中 K・Aさん)
- 自転車乗り方苦手だ
得意な乗り物一輪車
(小低 T・Hさん)

イラスト部門 (応募76点)
イラスト大賞



(中学 S・Aさん)

最優秀賞 ※抜粋



(一般 T・Hさん)



(小中 T・Mさん)



(小低 K・Mさん)



(中学 M・Yさん)

あしがき

お忙しい中、本会事業に参加いただいた皆様方、又快く原稿執筆された方々に感謝申し上げます。

読みやすく、皆さんに親しまれ愛読される会報づくりをめざし、広報委員会一同さらに研鑽を重ねがんばっていきます。次年度も宜しく願っています。

問い合わせ先 保原中央自治振興会 住所 保原町宮下二二一四 (保原中央交流館2F) 電話 〇二四一五六三一一三三 FAX 〇二四一五六三一一三三 Eメール h-shinkoukai@aurora.ocn.ne.jp